

地域管理経営計画の概要

江の川下流森林計画区（島根県）

1 森林計画区の概況

国有林野面積は10,415haであり、江の川周辺に比較的大面積を有する団地が集中しているほか、広島県境の中国山地にも団地が散在しています。



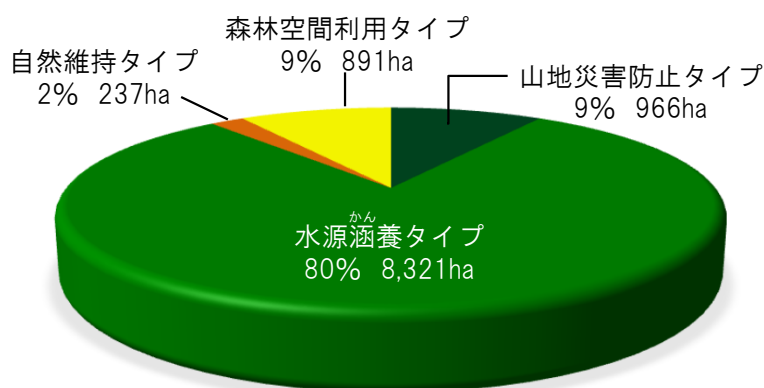
計画区内の総土地面積に占める国有林野の面積割合は5%、森林面積に占める割合は6%となっています。国有林野のうち94%が水源かん養保安林に指定されており、重要な水源涵養機能の一端を担っています。

本計画区には、「大山隠岐国立公園」等に指定され、地域を代表する山の一つである三瓶山などがあり、保健休養や森林を利用したレクリエーションの場として多くの人々に利用されています。

森林計画区内における森林面積の割合

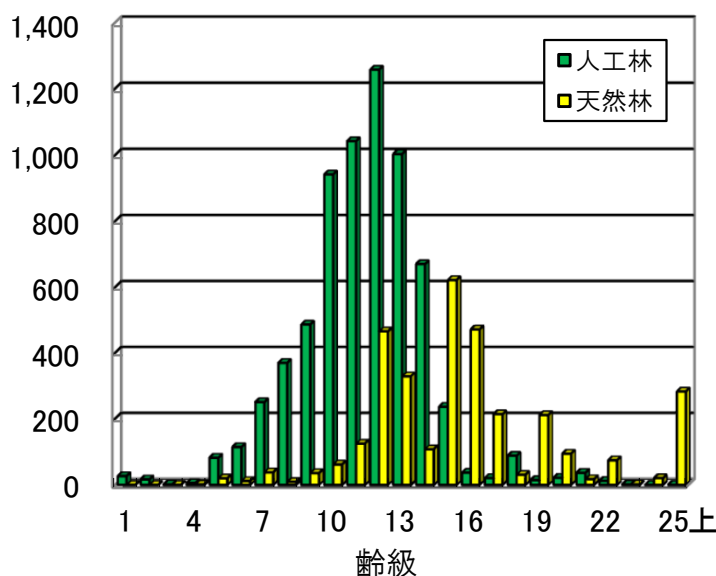


機能タイプの割合



面積(ha)

齢級別面積



注1 各データは令和6年現在。

注2 四捨五入等により内訳と合計が合わない場合がある。

注3 齢級とは、5年をひとくりにし、林齢1～5年生を1齢級、6～10年生を2齢級、以下、3齢級、4齢級と続く。

2 計画策定にあたってのポイント

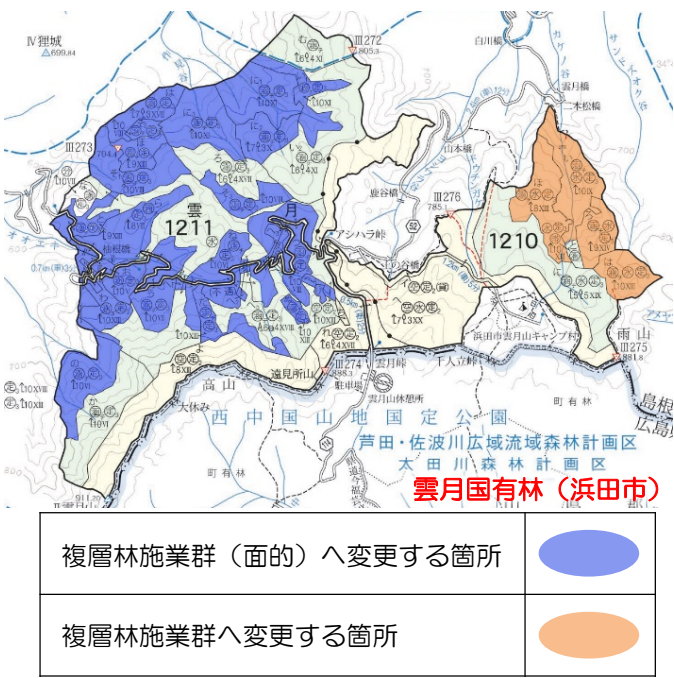
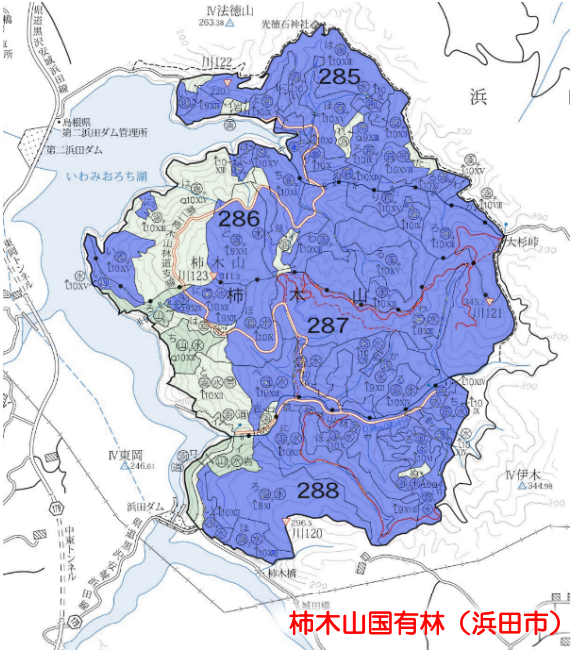
(1) 森林の有する多面的機能の発揮に向けた施業群の変更

森林・林業基本計画において、急傾斜地や林地生産力の低い森林のうち、公益的機能と木材等生産機能の発揮を同時に期待する森林については、帯状等の伐採と植栽により育成複層林へと誘導することとされています。

このため、水源涵養^{かん}タイプの人工林のうち一定の条件に見合うものについては、育成複層林へ誘導する施業を行う「複層林施業群」・「複層林施業群（面的）」へ変更しました。

施 業 群	新 計 画 (ha)	現 計 画 (ha)	現計画比 (ha)	変更前の施業群
複層林施業群 複層林施業群（面的）	305.10	—	+305.10	長伐期施業群

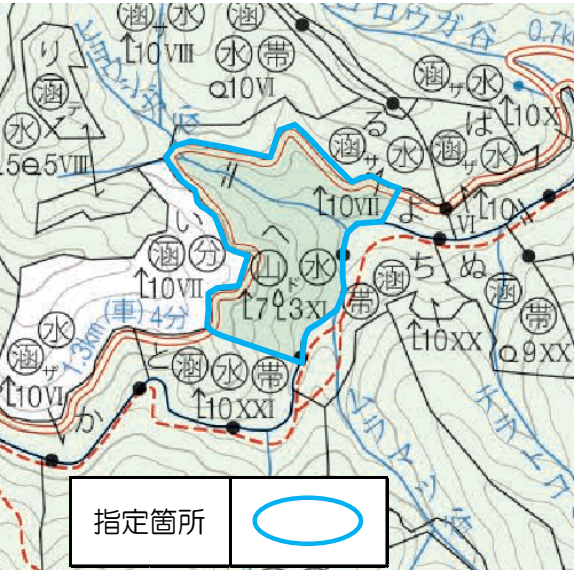
【複層林施業群及び複層林施業群（面的）へ変更した代表的な国有林】



(2) 森林の土地の保全のため林産物の搬出方法を特定

山地災害の発生により人命・施設への被害のおそれがあると認められ、かつ、急傾斜地にある又は地形等から森林作業道等の作設が不適切であることが明らかな森林については、「森林の土地の保全のため林産物の搬出方法を特定する必要のある森林」として計画区内で3.19haを指定し、搬出の方法は原則として架線集材によることとします。

【森林の土地の保全のため搬出方法を特定する必要のある森林として指定した国有林】



3 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

(1) 主要事業量（令和7年度～令和11年度：5か年）

森林の有する公益的機能を持続的に発揮させるため、1,364ha（15.4万㎡）の間伐を実施し、間伐材の有効利用に努めます。
また、336ha（11.7万㎡）の主伐を実施します。

事業区分		新計画	現計画	増減事由
伐採総量	主伐	336ha（117,487㎡）	310ha（102,127㎡）	主伐対象林分の増
	間伐	1,364ha（153,735㎡）	1,357ha（135,015㎡）	間伐対象林分の増
更新総量	人工造林	333.74ha	243.14ha	主伐の増加に伴う増
	天然更新	—	4.91ha	対象箇所減少に伴う減
保育総量	下刈	1,047.48ha	799.54ha	人工造林の増加に伴う増
	除伐	31.70ha	12.40ha	対象箇所増加に伴う増
林道事業	開設	1,100m	2,500m	森林整備箇所に応じた減
	改良	—	5箇所	修繕箇所の減少に伴う減
治山事業	保全施設	8箇所	12箇所	復旧が必要な荒廃地の減少に伴う減
	保安林の整備	—	51.73ha	整備対象森林の減少に伴う減

- 注1 主伐とは、利用期に達した樹木を伐採し収穫すること。間伐と異なり伐採した後に更新を行う。
2 間伐とは、育てようとする樹木どうしの競争を軽減するため、混み具合に応じて一部の樹木を伐採すること。
3 更新とは、伐採等により樹木がなくなった箇所において、植林を行うことや自然力の活用等により森林の世代が替わること。
4 除伐とは、育てようとする樹木の生長を妨げる他の樹木を刈り払う作業。通常、育てようとする樹木の枝葉が互いに接する状態になるまでの間に行う。

(2) 民有林と連携した施業の推進

地域における施業集約化の取組を支援するため、民有林と連携することで事業の効率化や森林経営管理制度の導入に資する区域については、森林整備協定を締結するとともに森林共同施業団地を設定し、民有林と連結した路網の整備と相互利用の推進、民有林と協調を図りつつ計画的な間伐等や現地検討会などを通じた民有林への森林・林業技術の普及に取り組めます。本計画区では4箇所で協定を締結しています。

【実技講習会の様子】

名称 (所在市町)	対象地		
潮・今山・曲山 地域森林 共同施業団地 (美郷町)	民有林	245ha	—
	国有林	165ha	今山、曲山国有林
田之原・挽木山 地域森林 共同施業団地 (美郷町)	民有林	344ha	—
	国有林	20ha	挽木山国有林
柿木山地域森林 共同施業団地 (浜田市)	民有林	142ha	—
	国有林	182ha	柿木山国有林
雲井山北 地域森林 共同施業団地 (浜田市)	民有林	145ha	—
	国有林	61ha	雲井山国有林



令和5年8月30日、島根森林管理署が林業関係団体職員や県・大田市職員を対象に「ドローンを活用した森林調査の実技講習会」を実施しました。講習会では、署職員等が新型ドローンの実演や地上型レーザスキャナ調査の紹介を行いました。

4 林産物の供給に関する事項

木材の安定的な取引関係の確立に関する事項

列状間伐、路網、高性能林業機械を組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進するとともに、自然条件・社会的条件を考慮して主伐を実施し、木材供給に取り組みます。

また、伐採・搬出した木材を製材工場等の需要者に直接販売する「国有林材の安定供給システム販売」を推進することにより、地域における計画的かつ安定的な木材供給体制の構築に努めます。

【列状間伐後の人工林】



【フォワーダへの積載】



5 国有林野の活用に関する事項

レクリエーションの森

本計画区には、「レクリエーションの森」である「三瓶山風致探勝林」及び「三ツ石山風景林」等を設定しています。

三瓶山風致探勝林は、出雲国風土記の国引き神話に登場し、ブナ林や草原などが知られる三瓶山に位置します。展望台や多数の登山道が整備されており、麓にはキャンプ場や温泉、博物館などがあり、ハイキングや自然観察などを楽しむ多くの人々に利用されます。

【浮布池から望む三瓶山風致探勝林】



【登山道の随所に設置されている案内板】



種 類	名 称	国有林名（市町村）	面 積 (ha)
野 外 ス ポ ー ツ 地 域	三ツ石山野外スポーツ地域	三ツ石山（浜田市）	125.96
風 景 林	三ツ石山風景林	三ツ石山（浜田市）	243.34
風 致 探 勝 林	三瓶山風致探勝林	三瓶山（大田市）	478.10